

2020年6月21日発行

大町山岳博物館友の会 第 183 号

ゆきつばき通信



コロナに右往左往させられている中で

大町山岳博物館友の会会長 宮澤洋介

本年度は当初から新型コロナウイルス騒動にふりまわされ、あらゆる行動が制限されてしまった。今、最初の流行の波が収まってきているようにも見え、国は一気に規制の解除を始めた。しかし、我々はまだまだ感染のリスクにおびえつつも、コロナの存在と付き合いつつ、できる限りの注意を払いながら、活動を再開したいと思う。山博も6月2日から開館し、開館に先立ち、5月31日には友の会ボランティアサークルが博物館周辺の草取りなどの大掃除をした。ライチョウの産卵も始まった。早くいつものような山博に戻ることを願っている。

約100年前の1918年（大正7年）に「スペインかぜ」という感染症が2月にアメリカで発生し、その年の10月末には日本でも大流行となった。大町でも小中学校の欠席や休校、議会が定数不足で不成立などの新聞記事が残る。そんな最中の11月11日にM6.1の大地震が発生する。同じ日の夕方さらに大きなM6.5の地震が発生。死者こそなかったが家屋の倒壊、地割れなどが生じた。人々は3回目にもっと大きな地震が来るに違いないと恐れ、屋外での簡単な小屋掛けの非難を強いられた。地震直後の雨や雪が感染者を含む避難民を襲い、警察には火器の使用が禁止され、いつ終わるかわからない想像を絶する避難生活となった。

この大正大町地震は、科学的なデータが得られた我が国最初の地震として有名な地震であるとともに、スペインかぜの最中に起きた自然災害ということで、今回の「コロナ騒ぎの中でもしも自然災害が起きたら」と考えるきっかけになった地震として、研究者の間では有名な地震となっている。

行事のご案内（友の会主催事業）

「防災キャンプ in 山の子村」

山博のある大町の東山、鷹狩山の中腹の「山の子村」で、防災を学ぶ、災害時に役立つキャンプを行います。

フィールドでは地形や地質から防災のポイントを学習します。雨が降ったら雨量を計ってみましょう。夕食は飯盒や釜を使わない炊飯をしてみます。朝食は、器具を使わずに作ってみましょう。

山の子の池の水は飲めるようになるかな？雨天歓迎のキャンプです。



- 《期 日》 7月11日（土）午後2時 ～ 12日（日）正午 雨天決行
《場 所》 山の子村（大町市） 集合は山岳博物館講堂（そろって移動）
《対 象》 友の会会員 子ども～大人（中学生以下は保護者同伴）
《募集人員》 20名（定員になり次第締切）
《参加費》 大人2000円 小学生以下1000円
《持ち物》 シュラフ（ない場合は毛布など） シート（マット） 雨具 着替え
防寒具 帽子 サングラス 筆記具 懐中電灯（ヘッドライト） 食器類 1リットル牛乳紙パック（2個、切り開かず、たたむのは可）
飲み物 虫よけ 日焼け止め等 靴は防水性の高いもの 徒歩移動があるため、各自の荷物はリュックひとつにまとめる テントがある方はテントをお持ちください
《申し込み》 7月1日（水）まで 電話・FAXまたは直接、友の会事務局へ
（Tel/Fax0261-23-6334）
《緊急時》 090-1217-9197（丸山）

※雨天決行を予定していますが、暴風雨が想定される場合は11日午後のみ山博内での行事に変更します。



※開催時点での県や市のコロナ対策の行動指針により実施します。マスクは持参ください。

友の会協力事業 「山と博物館」等の案内にしたがって申し込みください

(企画展関連事業) フィールドワーク白馬大池登山ー博物学ゆかりの現地探訪ー

開催日：7月28日(火)～29日(水)

バックヤード見学会 何があるのかな? 博物館収蔵庫・図書資料館を見て回ろう!

開催日：9月22日(火, 祝)

山岳博物館からご案内

・・・・・・ちらし、山博ホームページ、山と博物館等でご確認ください。

企画展「日本山岳画協会大町展-山に魅せられた画家たち-

期間：開催中 ～7月12日(日)まで

企画展「博物学と登山 ー大正登山ブームと信州理科教育のさきがけー」

期間：7月18日(土)～9月27日(日)

【山岳博物館オンラインツアー】 「山のバーチャルミュージアム#1

山岳博物館学芸員が解説！ 北アルプス登山史三大ミステリー」

登山地図アプリ「YAMAP」を運営する株式会社ヤママップが提供する山に関する各種情報の無料動画チャンネル「YAMAP STUDIO」で、山岳博物館の常設展示を紹介したオンラインツアーが4月30日(木)から配信されています。この動画は無料動画共有サービス「YouTube」でご覧いただけますので、ぜひご覧ください。山博のホームページから「お知らせ」に行ってください。

【報告】[友の会主催事] 令和2年度総会について

令和2年度の友の会の総会は感染症対策のため急遽中止としました。お送りしました報告、計画等につきまして、異議や疑義はいただきませんでしたので、総会に代えて承認されたものとします。

なお、同封いたしましたハガキの回収状況が良くありません。掲載不可にチェックを入れていただいても結構ですので、ぜひ近況や要望などをつぶやいてください。また、総会中止のご案内が発送の手違いから総会予定日までに間に合わなかった方がおられましたこと、お詫びいたします。

会員からのお便り（総会に代えるはがき返信から 順不同）

つるもと
靄本修一様（拇海岳友会代表 新潟県）

今、4月から拇海（つがみ）新道を維持・管理していく地元の山岳会として「拇海岳友会」を組織し活動を開始しました。登山道の手入れ作業や山小屋の整備・管理を担っていきます。来年の春6月4日で全線開通から50年となります。今後いろいろと情報発信を進めていきたいと思えます。山小屋の利用や登山道情報は会のホームページに掲載します。また、問い合わせにつきましては、070-3965-2801へ。どうぞよろしく願いいたします。

上條純子様（長野県）

車は運転しないことにしたので大町まで行かれないですが、お便りを楽しみにしています。

Macのオッサン様（長野県）

カメラを持ってふらふら。Facebookにアップして楽しんでいます。

松井 昭様 啓子様（和歌山県）

和歌山に移り住んで10カ月が経過しました。住まいにも慣れ、知り合いも増えて順調に馴染んでいます。こちらでも毎朝のウォーキングを初め、体力維持に励んでいます。この1月まで続けていた熊野古道の全踏破への挑戦は、コロナで中断しています。山博の皆様もコロナに打ち勝って、収束後にはまた元気に山に登ってください。

野口幸夫様（栃木県）

大町には、かなり遠いのですが、ここ数年は、毎年企画展を観に行っております。去年は天気めぐまれ、3階の展望室から北アルプスの絶景を望むことができました。これからも訪問したいと思います。

川合由岐子様（長野県）

家族の看護で、今、埼玉に長期滞在中です。毎日、大町の美しい春を思いうかべながらすごしております。コロナウイルス感染予防で、山博のイベントも烏帽子の会の計画も皆中止で、ほんとうに大変ですね。埼玉も感染が広がっていますし、病人もいるので、ほとんど「静かに(?)」生活しております。早く収束して、山々で楽しく過ごせる日々が来るといいですね。

島 正孝様（長野県）

庭のサクラソウが咲き始めました。遠い昔に、宅地造成で埋められる運命の一株を抱いて家に持って帰り、庭に移しました。それが増えて春の悦びに満たされています。

笹本裕二様（埼玉県）

私はかつて2年ほど信濃大町に暮らしていました。北安曇の地から望む銀嶺の後立山連峰の荘厳さに畏敬の念を抱き、神々しく光り輝く景色は今でも目に焼き付いております。現在、世の中は新型コロナウイルスで大変な状況になっていますが、一日も早く平穏な日常が戻りますように、心からお祈り申し上げます。

ボランティアサークル

今年は大型連休の館内ご案内活動もサクラソウの信濃大町駅前展示もありませんでした。でも、6月2日からの博物館再開に備えて、5月31日、館屋外、周辺の清掃整備活動を行いました。運び出した草や落ち葉は軽トラック4杯ほどにも。何より18名の参加者が博物館の再開に大きな期待を寄せて集まりました。

山博再開に向けて
2020/5/31



このほか、5月16日にはライチョウをモチーフとしたマスコット「ガンズくん」を擁する松本山雅FCのサポーターの方々を含めてニホンライチョウの飼料となるナラの葉の採集を行いました。

これからは通常通り毎月第3日曜日を活動日として活動していきます。

ボランティアサークルへのお問い合わせは、事務局（電話：0261-23-6334）まで

ゆきつばき通信編集室より

通信183号をお届けします。本来は5月に発行の予定でしたが、新型コロナウイルス禍のあおりを受けて1か月遅れです。ご案内した行事も実施できるか直前にならないとわかりません。申し込み制のものは実施できなくなった場合はこちらから連絡しますが、館の展示等はホームページ等でご確認ください。

梅雨には入りましたが、少し荒っぽい天気のようなようです。昨年の大雨の片付けもできていないところに雨シーズンを迎えられる方もおられるかと思えます。今年はどこで降るかも判りません。どうぞ各自ご自愛と「避難（かならずしも避難所に行くことが避難ではない）」の確認をお願いします。

(丸山卓哉)

ゆきつばき通信 第183号

発行／大町山岳博物館友の会 2020年6月21日

〒398-0002 長野県大町市大町 8056-1

大町山岳博物館内 山博友の会事務局 Tel/Fax 0261-23-6334